

右手で収益、左手で地域貢献

地域に必要とされる事業と経営

私たちの身の回りには生活や文化を支える事業がたくさんあり、その事業は営利事業と、非営利事業に分ることができます。

私たちワーカーズ・コレクティブは非営利で収益性のある市民事業を運営する組織です。営利団体が非効率ゆえに手を出さない事業も行い、自分たちを含めた地域の人々の暮らしを良くすることを目的とします。しかし地域貢献性の高い事業は収益性が弱く、自らが暮らす地域への思いや情熱だけでは継続できません。収益性が安定している事業と組み合わせるなど様々な工夫で継続させています。まさに右手と左手を使い分けてバランスをとっています。

お弁当事業が支える誰でも気持ちよく入れるレストラン

一般社団法人 ワーカーズ・コレクティブむすび



障がいを持っている人の憩いの場でありたい

一般企業の撤退後、非営利団体でのレストラン運営をお願いしたいという埼玉県福祉事業団からの要望を受け、2016年6月に埼玉県障害者交流センター内のレストラン「むすび食堂」が誕生しました。

手造りを基本に、素性のわかる食材を使用し、身体に優しく環境にも優しい品質の高い食事の提供を心掛けています。

お客様は高齢者や身体に様々な障がいを持つ方などです。車椅子の方には座り易く椅子をどけたり、視聴覚に障がいを持つ方にはメニューの説明や筆談などの接客もしています。大きな声を出されるお客様もいますが気にしません。

しかしこじめからスムーズな接客が出来たわけでもありません。これまでに、お客様からは沢山の意見も頂きました。その都度、事業団の担当者と解決策などの話し合いを重ねています。

施設内レストランなので一日の売上は来所者数次第で、売上高は伸び悩んでいます。それでも私たちは、「むすび食堂」はなくてはならない居

場所と位置づけ、社会貢献できる地域事業の役割を担うという誇りを持っています。外部や会館内の会議・イベントでの弁当販売などしながら売上向上を目指しています。人件費などに課題は多々ありますが、食材費の節約や効率の良い働き方を工夫して、「美味しかったよ！」「ありがとう！」というお客様の笑顔を励みに運営しています。

大高文子

掃除をして稼ぎ、水環境運動を担う

そうじワーカーズきらら



地域のイベントで
掃除用の道具と
せっけん類を紹介

きれいな水を子供たちに残したい

掃除や洗濯は毎日の生活の一部です。私たちは環境や身体に優しい洗剤を使った生活の啓発や推進を行っています。また事業として一般家庭での掃除をすることで、環境に負荷をかける合成洗剤の使用を一度でも減らす事ができると考えています。お客様にはナチュラルクリーニングの仕方も学んでもらいます。

私たちは生協組合員で、せっけん運動を行っている仲間と一緒に起業しました。一般家庭の清掃や生協施設の受託清掃などをするとともに、講習会や地元小学校の授業で水環境教育を行っています。掃除をして稼ぎ、その稼ぎで水環境運動も担っていく事が、私たちの事業スタイルです。

一般家庭での掃除業務では「ガステーブルの火がつかない」などの困りごとにも対応、乾電池を買いにコンビニに走ったりしています。

事業を始めて13年。若いメンバーが増えないのが悩みです。ただ、小学校の授業で「大きくなったらきららさんで働きたい」「僕は大人にならせっけんを使います」という子供たちの感想文に励まされて「こどもたちにきれいな水を」と事業を継続しています。

安藤美紀子

掃除に行ける地域は西武線沿線地域です。お問合せ下さい。

きらら 04-2928-5413